

対象クラス	1年 ビジネス管理科	単位数	6
使用教科書	簿記 新訂版（東京法令）		
使用副教材	完全段階式 標準検定簿記問題集3級・2級（東京法令） 全商簿記検定模擬試験問題集2級（実教）		

「簿記」はこんな科目です。

企業は従業員の給料の支払い、備品の購入、商品の仕入れや売上など様々な活動をしています。これらの企業活動のすべてを数字に置き換えて帳簿に記入・計算し、企業や企業の関係者に会計情報として提供します。この会計情報は企業活動の方針を決定したり、また取引先にとっても重要な判断材料となります。このように企業で重要な役割を果たしている簿記の一連の流れを学習しましょう。

科目の到達目標（目標とする検定等）

- ・企業における取引を合理的、能率的に記帳する知識と技術を習得します。
- ・簿記の基本的な仕組みについて理解します。
- ・会計帳簿や財務諸表を通してビジネスの様々な活動を理解します。
- ・全商簿記検定2級合格を目指します。

評価の観点	評価規準・評価内容	評価方法等
関心・意欲・態度	ビジネスの諸活動に関心を持ち（ビジネス基礎との関連）、それを計数的に把握し処理する簿記の重要性を理解し、主体的に学習に取り組もうとしているか。	出席状況 授業態度 宿題 問題集 ノート・プリント等の提出 小テスト 単元テスト 定期考査 検定の成績
思考・判断・表現	ビジネスの諸活動を計数的に把握することの公平性・一般性、その重要性を理解しているか。 簿記の様々なルールを理解しているか。	宿題 問題集 ノート・プリント等の提出 小テスト 単元テスト 定期考査 検定の成績
技能	複式簿記の基礎的・基本的な技術を習得できたか。 敏速で適切な電卓操作、文字・数字の記入ができるか。	宿題 問題集 ノート・プリント等の提出 小テスト 単元テスト 定期考査 検定の成績
知識・理解	簿記を学ぶ目的や学習方法を理解しているか。 簿記に関する基礎的・基本的な知識を身に付けているか。 ビジネスにおける簿記の意義や役割を理解しているか。	宿題 問題集 ノート・プリント等の提出 小テスト 単元テスト 定期考査 検定の成績

学習計画（どのような内容を、どの時期に学ぶのか）

	単元名	学習内容	学習活動のねらい
前期中間	簿記の基本 【前期中間考査】	企業の簿記 資産・負債・純資産 収益・費用 取引と勘定 仕訳と勘定への記入 仕訳帳と総勘定元帳 試算表 決算	帳簿記入の流れを学習します。 資産・負債・資本勘定を理解し、貸借対照表を作成します。 収益・費用を理解し、損益計算書を作成します。 取引の意味、勘定の意味を理解します。 取引を仕訳し、各勘定口座へ転記する方法を学習します。 試算表の仕組みを理解し、合計残高試算表を作成します。 決算手続きを理解し、決算報告書を作成します。
前期期末	各種取引の処理 決算(1) 【前期期末考査】	現金・預金の記帳 商品売買の記帳 掛取引の記帳 手形取引の記帳 その他の債権・債務の記帳 有価証券の記帳 固定資産の記帳 販売費および一般管理費の記帳 個人企業の純資産の記帳 個人企業の税金の記帳 決算整理(その1)	現金過不足の処理方法と当座預金勘定を理解します。現金出納帳、当座預金出納帳を作成します。 3分法の仕組みを理解し、仕入帳・売上帳・商品有高帳・売掛金元帳・買掛金元帳を作成します。 為替手形・手形の割引に重点を置き記帳法を理解します。 有価証券の買入・売却の記帳方法を理解します。 固定資産の取得・売却の記帳方法を理解します。 個人企業の純資産の記帳方法を理解します。 税金の種類と記帳方法を理解します。 決算手続きを理解し、損益計算書・貸借対照表の作成方法を理解します。
後期中間	会計帳簿(1) 特殊な取引 会計帳簿(2) 決算(2) 本支店会計 【後期中間考査】	帳簿 3伝票制による記帳 特殊な商品売買の記帳 特殊な手形取引の記帳 特殊仕訳帳 5伝票制による記帳 決算整理(その2) 本支店会計	伝票による仕訳の仕方を理解します。 様々な売買形態による記帳法を理解します。 手形の書き換え、不渡手形、荷為替の処理の記帳法を理解します。 複合仕訳帳制度及び記帳法を理解します。 財務諸表を作成します。 本支店間の取引の記帳法を理解し、合併財務諸表を作成します。
後期期末	株式会社会計 全商簿記検定対策 進んだ決算 【学年末考査】	株式会社の設立・開業 当期純損益の計上 社債 全商簿記検定模擬問題	株式会社の仕組みを理解し、株式会社での記帳方法を学習します。 検定試験に向け模擬問題を行います。 来年度の「原価計算」に向け、予習をします。

